

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のもどまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
感じたままに花	4	<ul style="list-style-type: none"> 感じたことを大切に、花を描くことを楽しむ。 色や筆の使い方などを工夫する。 友達を感じ取った花のよさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 外に出て花を見たり感じたりすることから、造形的なバランスや色の鮮やかさを理解している。 見たり想像したりした花の感じが出るように、形や色、筆の使い方などを工夫して表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 花から感じたことをもとに自分のイメージを大切に、どのように主題を表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 花から感じた味わい、主体的に絵に表わそうとしている。
なぞの入口から…	2	<ul style="list-style-type: none"> 想像を膨らませて、粘土で楽しくつくる。 「入口」という言葉から表したいことを考えることができる。 触りたいものになるように、形を工夫する。 自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 口くったり見たりすることから、立体の動きや奥行きなどを理解している。 粘土を立たせたりつけ加えたりするなどして、奥行きのある表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「入口」という言葉をもとに、自分のイメージを持ちながら、表したい形をどのように表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土の可塑性を生かしてつくりだす喜びを味わい、主体的に奥行きや動きを表そうとしている。
布や枝のコンサート	4	<ul style="list-style-type: none"> 布と枝でつくることを楽しむ。 布を枝の特徴から、つくりたいものを思いつく。 色や色、材料の組み合わせ方などを工夫する。 自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 異なる材料の組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。 材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 異なる材料の組み合わせの面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
白い物語	2	<ul style="list-style-type: none"> 白い材料を使って、楽しく活動する。 触や触った感じの違いから作りたいことを思いつく。 材料や場所を生かして工夫する。 自分や友達の活動のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 場所と材料を組み合わせることから、動きや奥行きを理解している。 身近にあるものを材料として活用し、場所との組み合わせ方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな白い材料の特徴や場所との組み合わせから発想し、自分なりのイメージを持ちながら活動したいことを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 力を合わせて楽しく活動する喜びを味わい、白い材料を集めて空間に動かかける活動に主体的に取り組もうとしている。
墨のうた	4	<ul style="list-style-type: none"> 墨で描くことを楽しむ。 墨を使って描くことから、表したいことを思いつく。 口じみややすれ、筆使いなど表し方を工夫する。 自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 墨の濃淡や形の表現から、動きや奥行き、バランスを理解している。 □ 	<ul style="list-style-type: none"> 墨や筆、紙の特徴を生かして表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 墨による表現の楽しさを味わい、主体的に新たな表現に取り組もうとしている。
動き出すストーリー	6	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な仕組みを使った動くおもちゃを工夫する。 おもちゃの仕組みを工夫する。 色や色、動き方など工夫する。 自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな動く仕組みから、ものの動きやバランスを理解している。 動き方を試しながら、紙をつないだり描き加えたりしておもちゃの仕組みを工夫している。 □ 	<ul style="list-style-type: none"> 動く仕組みからおもちゃを発想し、つくりたいもののイメージをもちながらどのように表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 動き方から発想して表す活動の面白さを味わい、主体的に楽しく取り組もうとしている。
クローズアップで見える新世界	4	<ul style="list-style-type: none"> 写真に撮ったり、描いたりすることを楽しむ。 撮写した写真の形や色から、表したいことを思いつく。 色や色など、工夫する。 自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近なものの形や色に目を向けることから、バランスや色の鮮やかさを理解している。 絵の具やクレヨンについての経験を生かして、表し方を工夫して描いている。 	<ul style="list-style-type: none"> バランスや色の鮮やかさなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを持ちながらどのように主題を表すかについて考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近にある形や色から想像して表す喜びを味わい、主体的に絵に表す活動に取り組もうとしている。
白の世界	6	<ul style="list-style-type: none"> 白の世界を、楽しくつくる。 自分のつくりたい世界を思いつく。 材料を生かして、形の組み合わせ方を工夫する。 自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 形の組み合わせによる表現を通して、動きやバランスを理解している。 液体粘土の特性を生かし、身近な材料を活用しながら組み合わせ方などを工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な材料の形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 形を変えたり組み合わせることを楽しむ喜びを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
はさみと紙のハーモニー	2	<ul style="list-style-type: none"> 紙をはさみで自由に切ることを楽しむ。 切った紙の形や色から表したいことを考える。 色や色の組み合わせを工夫する。 自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 色画用紙を切ったり組み合わせたりすることから、形や色による動きやバランス、鮮やかさを理解している。 これまでの経験からはさみやカッターナイフなどを活用し、紙の切り方や重ね方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 切ってきた紙の形や色、その組み合わせから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 重ねた感じを確かめながら、いろいろな表し方をしようとしている。

<p>おどる光、遊ぶかげ</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ用具を使って、楽しく活動する。 ・材料・用具の特徴を考え、表したいことを思いつく。 ・遊ぶ用具や材料の組み合わせなどを工夫する。 ・自分や友達の活動のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな光と影をつくりだす活動から、動きや色の鮮やかさを理解している。 ・遊ぶ用具や材料を組み合わせ、多様な光と影をつくりだす活動を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な場所に光や影を映し出すことから、どのように活動するか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・力を合わせて楽しく活動する喜びを味わい、主体的に取り組もうとしている。
<p>形と色が動き出す！</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図化したり、動いたりする絵を楽しく描く。 ・図化したり、動いたりするお話の思いつく。 ・形や色の変化、動きを工夫する。 ・自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな表し方を試すことから、形や色の動きやバランスなどを理解している。 ・図やターンの繰り返しや連続的な変化などをもとに、動きを生み出す表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな動きをもとに自分なりのイメージを持ちながら、どのような主題を表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色の面白さを味わい、気に入った表し方を見付けようとしている。
<p>見つけたことを話してみよう</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞したり、発表したりする。 ・絵の中から表したいことを思いつく。 ・作品の形や色などの特徴を見付ける。 ・自分や友達の感じ方の違いや面白さを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵の中から見付けたことや感じたことをもとに、動きやバランスを理解している。 □ 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の特徴から造形的なよさや美しさ、表現の意図について自分の見方や感じ方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気づいたことや感じたことを話し合うことから、主体的に作品のよさを味わおうとしている。
<p>写して見つけたわたしの世界</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図チレンボード版画を楽しく表す。 ・図づくりや刷りから、表したいことを思いつく。 ・模様をつける形や刷る色などを工夫する。 ・自分や友達の作品のよいところを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図チレンボードを使った版表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさを理解している。 ・図チレンボードによる版表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・版による表現活動を楽しみ、自分や友達の表現のよさや工夫を味わおうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな方法を試すことから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。
<p>伝え方をたのしもう</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを考えて、伝えることを楽しむ。 ・伝えたいことや表したいことを思いつく。 ・相手に伝わるように、形や色などを工夫する。 ・図などで協力して、伝えたいことをつくって発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な材料を組み合わせることから、動きやバランスを理解している。 ・これまでの経験を生かして材料を選んだり組み合わせたりしながら、伝え方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝える相手のことを思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、どのように表すか考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いのアイデアを生かしながら協力して作り、伝え方を工夫して伝えることを楽しもうとしている。